

# HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 14

## 東大阪中央ロータリークラブ

創 立 昭和47年2月20日  
例 会 日 毎週月曜日 12:30~  
例 会 場 所 シェラトン都ホテル大阪  
事 務 所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38  
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号  
TEL. 06(6772)2320  
FAX. 06(6772)2327  
E-mail:hrcr@at.wakwak.com



会 長 浅 野 光 男  
会長ノミニー 岩 崎 史 郎  
副 会 長 鈴 木 勝 俊  
幹 事 小 川 高 弘  
会報委員長 大 石 忠 克

## Reach within to Embrace Humanity こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011~2012年度 国際ロータリー会長 カルヤン・バナネルジー

第 1828 例会 平成 23 年 10 月 31 日 (月曜日) 第 14 号

### 本日の例会

10月31日(月)第4例会

- ◎ソング 「それこそロータリー」
- ◎卓 話 『水』について  
(担当:大石忠克会員)
- ◎本日の献立 松花堂

### 次回の例会

11月7日(月)第1例会

- ◎卓 話 「アンチエイジングとゴルフエクササイズ」  
ゲストスピーカー アドバンス開発㈱  
代表取締役 大東 将啓様(枚方RC)  
(担当:宮崎康治会員)
- ◎本日の献立 フランス料理

### 前回の例会記録

10月24日(月)第3例会

[移動例会]  
「鹿港ロータリークラブ創立29周年記念式典」

### 会 長 挨 拶

会 長 浅野光男



鹿港ロータリークラブ創立29周年おめでとうございます。私は、日本東大阪中央ロータリークラブ今年度会長浅野光男でございます。この様なお祝の席上で会長としてご挨拶をさせて戴く事は非常に名誉な事とうれしく思っております。

貴クラブと我クラブが1985年6月30日に姉妹クラブ締結をさせて戴いて既に26年の長きに亘る友好関係が続いております。5年に2~3度程度の交流ではありますが、お逢い出来た時の両クラブの親密さは1年に何度もお付き合いしているかの如き親しさを感じております。既に来年には貴クラブの創立30周年、我クラブの40周年を迎えます。沢山の会員並びに会員家族の参加により更なる交流を深めようではありませんか。

今年の3月11日、突如として日本を襲いました東北・東日本大震災は、日本の歴史上稀に見る大災害をもたらしました。日本国中がその対策に苦慮している時、一早く貴クラブよりの絶大なる支援の要請にどれ程の大きな勇気と力を戴いたことでしょうか。「困っている時にこそ助け合えるのが真の友情」とよく言われますが正に貴クラブの真の友情に感謝の念が絶えません。

貴クラブと我クラブとの支援を合わせ早速に、宮城県内の亘理町、釜石市、石巻市、女川町、南三陸町の各被災地に直接、国際飢餓対策機構と共にボランティア活動を行っております。心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

貴クラブの益々のご発展と我クラブとのより一層の友情をつちかした友好関係の持続をお祈り致しましてご挨拶とさせて戴きます。

## 出席報告

本日の会員数	36名
本日の出席者数	15名
本日の出席規定適用免除会員	13名
本日の出席率	62.50%
10月3日の修正出席率	100%



### 「10月は職業奉仕月間並びに米山月間です」

国際ロータリー第2660地区 ガバナー 岡部泰鑑

#### 1. 職業奉仕について

RIは、職業奉仕に関する声明の中で、「職業奉仕は、ロータリークラブとクラブ会員両方の責務である。クラブの役割は、模範となる実例を示すことによって、また、クラブ会員が自己の職業上の手腕を発揮できるようなプロジェクトを開発することによって、目標を实践、奨励することである。

クラブ会員の役割は、ロータリーの原則に沿って自らと自分の職業を律し、併せてクラブ・プロジェクトに応えることである。」と述べています。

ところで、職業奉仕は英語の Vocational Serviceを訳したのですが、この Vocation という言葉は“神から授けられた仕事(天職)”という意味を持っています。昨今の企業における事件を見ていると、社会的責務を忘れ、儲かればいい、自分の会社だけ良ければいい等々の職業奉仕の理念を全く理解しない事案が多く見られるようになってきました。

もう一度見つめ直してみてもいいでしょうか。職業奉仕は、一朝一夕に出来るものではありません。ロータリークラブ誕生から100年を超え、ロータリーの奉仕活動が第二世紀へと進む中で、ロータリークラブおよびロータリアンが高度な道徳的水準を維持し、それを実践することにより、更なる発展が期待出来るのだと確信しております。是非とも、ロータリークラブとロータリアンは仕事を通じて社会に貢献するためにも、高潔な職業奉仕活動を推進していただきたいと思います。

[ガバナー月信10月号より]